

海外語学研修（台湾）

報告書

医療科学部 放射線技術学科 2回生 花垣 和輝

8月20日から26日に参加した海外語学研修の活動報告をします。私が今回この海外語学研修に参加したのは以前から海外で文化交流など異文化に触れてみたいと思ったからです。私は1年の外国語の選択で中国語をとっていたので今回の台湾の研修でこの経験が生かせると思いました。また、私が学んだ中国語を介して台湾の学生達とコミュニケーションを取りたかったからです。

台湾は治安もよく日本人の観光客も非常に多いため楽しみにしていました。現地の方達も優しく私達を迎え入れてくれたので、楽しい語学研修になりました。

お互いが第二言語で話すという日本ではあまり経験できない貴重な体験をすることができ、また、お互いの国の言葉を教え合うことでさらに仲を深めることが出来ました。



夜にはみんなでゲームをしました。主にみんなでトランプやUNOをしたのですが、人生ゲームによく似たゲームが日本人ひとりでルールもわからないまま参加したので自身のわかる単語を繋ぎながら、周りとのコミュニケーションを取り、進めていったので頭を使い耳や目も使いとても濃い体験ができました。また、サイコロを使うゲームなので数字を中国語でスムーズに言えるようになりました。

台湾は料理が美味しく、日本でも馴染みのある料理から今まで食べたことのないようなものまで様々でしたが、どれも非常に美味しくて気付かない間に胃袋が大きくなっていました。また、台湾の人たちは皆暖かく接してくれ、言葉が伝わらなくてもジェスチャーで伝えようとするれば親身になって聞いてくれて私達を助けてくれました。

台湾のスーパーマーケットに連れて行ってもらいました。日本でも販売している商品も多く見られましたが、全てが大きく海外のスケールに圧倒されました。



文化の違いで最も驚いたのはトイレでした。日本では当たり前にとilet紙があり、水に流すだけでいいのですが台湾ではとilet紙がないところが多く、洗浄の際に詰まるため横につけられているゴミ箱に捨てなければなりません。今まで日本から出たことがなく紙を流す事が普通だったのですが、トイレ一つにしても異なる文化に触れることで新たな刺激を得られる体験の一つでした。そしてこの機会です更に自身のスキルが上がる事ができたと思います。



最後に貴重な機会を与えていただいた学長をはじめとするサポートしてくださった皆様、引率して下さった田畑先生に感謝いたします。